

殺菌剤  
スタウト顆粒水和剤  
イソチアニル水和剤

令和3年11月24日付けで以下の適用拡大が登録されました。

## 【変更内容】

- ・作物名「稲（箱育苗）」の使用液量「育苗箱（30×60×3cm、使用土壌約5L）1箱当り500mL」に希釈倍数「高密度には種する場合は50g/10a（育苗箱（30×60×3cm、使用土壌約5L）1箱当り2.5～5g（希釈倍数100～200倍）」を、使用液量「育苗箱（30×60×3cm、使用土壌約5L）1箱当り1000mL」に希釈倍数「高密度には種する場合は50g/10a（育苗箱（30×60×3cm、使用土壌約5L）1箱当り2.5～5g（希釈倍数200～400倍）」を追加する。

## 【変更部分】

作物名	適用病害虫名	希釈倍数	使用液量	使用時期	本剤の使用回数	使用方法	イソチアニルを含む農薬の総使用回数
稲 (箱育苗)	いもち病 内穎褐変病 もみ枯細菌病 白菜枯病	200倍 高密度には種する場合は 50g/10a (育苗箱 (30×60×3cm、 使用土壌約5L) 1箱当り2.5～5g (希釈倍数 100～200倍))	育苗箱 (30×60×3cm、 使用土壌約5L) 1箱当り500mL	は種時覆土前 ～移植当日	1回	灌注	3回以内 (移植時までの処理は 1回以内、 本田では 2回以内)
		400倍 高密度には種する場合は 50g/10a (育苗箱 (30×60×3cm、 使用土壌約5L) 1箱当り2.5～5g (希釈倍数 200～400倍))	育苗箱 (30×60×3cm、 使用土壌約5L) 1箱当り1000mL				

次頁へ続く

前頁より続く

作物名	適用病害虫名	希釈倍数	使用液量	使用時期	本剤の使用回数	使用方法	イザアールを含む農薬の総使用回数
稲 (箱育苗)	苗腐敗症 (もみ枯細菌病菌)	200倍 高密度には種する場合は 50g/10a (育苗箱 (30×60×3cm、 使用土壌約5L) 1箱当り2.5~5g (希釈倍数 100~200倍)	育苗箱 (30×60×3cm、 使用土壌約5L) 1箱当り500mL	は種時覆土前	1回	灌注	3回以内 (移植時までの処理は 1回以内、 本田では 2回以内)
		400倍 高密度には種する場合は 50g/10a (育苗箱 (30×60×3cm、 使用土壌約5L) 1箱当り2.5~5g (希釈倍数 200~400倍)	育苗箱 (30×60×3cm、 使用土壌約5L) 1箱当り1000mL				

## 使用上の注意事項の変更

## 【追加事項】

- ・育苗箱（30×60×3cm、使用土壌約5L）1箱当りに乾糶として200から300g程度を高密度には種する場合は、10a当りの育苗箱数に応じて、本剤の使用量が50g/10aまでとなるよう、育苗箱1箱当りの薬量を2.5から5gまでの範囲で調整すること。

使用上の注意事項などについては、製品に貼付されているラベルを参照のこと。

住友化学株式会社